



## MANIX REPORT

## マニックスレポート

### 2018年下期に向けて

春以降に参加させて頂いた住設メーカーの方針発表会で感じましたのは、住宅市場の変化。昨年後半からブレーキがかかったように各メーカーも話していましたが、実際に数字にも表れています。

国土交通省が発表した2017年度の新設住宅着工戸数は、前年度比2.8%減の94万6396戸で、3年ぶりの減少となった。プラスとなったのは分譲戸建住宅のみ。持ち家、貸家とも3年ぶりのマイナスとなった。特に持ち家はリーマンショックの影響で着工戸数が低迷した2009年度を下回った。都道府県別にみても持ち家でプラスとなったのは9道県のみだった。  
(住宅産業新聞社記事より抜粋)

### 「直近の住宅市場の市況感」

また、国土交通省が発表した2018年4月の新設住宅着工戸数は、前年度比0.3%増の8万4226戸で、10ヵ月ぶりの増加となった模様。(季節調整済み年率換算値は99万2千戸)ただし持ち家は1.9%減の3ヵ月連続で減少、貸家も2.1%減少。1月~4月累計では、持ち家はリーマン・ショック直後の2009年同期を下回り、過去10年間で最も少なく、分譲戸建住宅は3年連続の増加で過去10年間で最も多い状況です。

同省の話によると、低金利で「住宅を購入しやすい環境である」と述べつつも、買い急がない状況につながっているとも分析。貸家の需要も引き続きあるとした上で、相続税対策による着工の不服感のほうが大いという見解です。

私どもの業界の課題として、経営環境をしっかりと整えて、これから先の市況変化を乗り越えていきたいものです。

(小川弘晃)

### マニックス3S実践日記

#### 守るべきルール ~3S活動18ヶ条~

コピー紙を置く場所の位置決め・上限と下限(下限は3冊になったら注文の連絡)・ラベル面を必ず前にするよう注意を促したラミネートシートです。



#### 「3S活動18ヶ条」の12番目

< 12.全てのモノの定位置・定量・定方向を決める > です。

「ハサミはどこ?」「あっ!?コピー用紙が…」このような経験はありませんか?

是非、①②③を実行してみてください。

- ①定位置…いつも決まったところにある
- ②定量…いつも一定の量がある(反対に、無い事がわかる)
- ③定方向…いつも決まった方向を向いている

この3つを徹底し、習慣化していれば「必要なものをいつでもすぐ取り出せる」ので効率UP、「探す面倒さ」や「欠品」等から開放されます。ではまた次回!

<MANIX・3Sチーム>

### お知らせ

## マニックス イベント告知!!

9月 1日(土)「リフォームフェア」  
<場所> LIXIL広島ショールーム

9月 8日(土)「倉敷店設備総合展示会」  
<場所> 水島愛あいサロン

### トピックス

- ☑ 2018年第1四半期住宅リフォーム市場・前年比8%減  
<矢野経済研究所調査>
- ☑ 消費者の43%が「トイレメーカーわからない」と回答  
<リフォーム産業新聞社>
- ☑ TOTO、医療用トイレをモデルチェンジ  
<TOTO>

気になった記事があれば、ネットやTwitterで検索!